

## 題材名「コミュニケーションツールを使って会話や討議を楽しもう」

### 目標

- ・認証付き掲示板とチャットを利用して、ログオン・パスワードの大切さや個人情報を守る必要性を理解する。
- ・掲示板、チャットの特性を理解し、ルールを守り、友だちとの会話や討議を楽しむ。

### コンピュータ、ネットワークを活用する利点

情報モラルの学習を小学校の段階で行う場合には、講義形式、ペーパー型の座学に頼らず、具体物の提示や演習形式から子ども達が自分たちで考え、グループ間討議を繰り返し、ルールを考えていく学習がより有効であると考え。いわゆるトップダウンではなくボトムアップの学習形態が将来を見通しての情報モラルを支えると確信している。そのためネットワークを利用し学校内外からのアクセスを可能とした環境設定を構築し、掲示板への書き込みを管理するシステムを通して、そのログを児童へ提示しネットワーク上での会話のルールを考えさせた。

### 授業の流れ



### ICT 活用場面

図1の自作コンテンツをWebサーバー上に公開し、認証管理を行う環境を設置した。児童は学校内外で本コンテンツにログオン・パスワードでアクセスし、書き込みを行いながら、情報交換に活用した。この書き込みを利用し掲示板利用のルールを考えながら、情報モラルの学習を展開した。



図1 利用したコミュニケーションツール

### 成果と課題

最初は「なりすまし」や複数のハンドルネームを使用する児童も見られ、またフレーミングの気配も見かけられたが、自分達の書き込みを振り返らせ、討議やルール作りをする中で、自分達の掲示板やチャットを大切にしていきたい、という思いや読み手のことを考えて書こう、という意識が芽生え、「荒れる」傾向はなく、行事ごとに盛り上がりを見せている。また同時にパスワードの大切さや個人情報を守っていくことの必要性も学習できた。

最後に何よりも保護者と協力して掲示板の管理にあたり、情報の共有ができたことは今後の情報モラル学習や啓発に大きな成果があった。

### ICT 活用環境等

使用周辺機器	デスクトップ型パソコン 23台 プロジェクター
使用ソフト	Internet Explorer
使用教室	コンピュータ教室